

2003年8月20日

アルプス技研 企業倫理憲章

このアルプス技研の「企業倫理憲章」は、当社が企業活動を行っていくうえで、すべての役員および社員が、当社を取り巻く環境と社会的責任を自覚し、関係法令やルールを遵守し社会倫理に即した行動をとることが、当社の健全な発展に不可欠であるとの認識のもとに、日常の業務遂行において遵守すべき憲章を定めるものである。

役員および社員は、自らこの倫理憲章の実践が重要な責務と意識して率先垂範し、具体的な指針である「行動規範」にしたがい実行の徹底に努める。

万一、この倫理憲章に抵触する恐れのある事態が発生した場合は、直ちにコンプライアンス委員会に報告し、組織による問題解決と再発防止策を講じる。

企業倫理憲章

7つの誓い

1. 【『Heart to Heart』の実践による揺るぎない信頼の確保】

私たちは、『Heart to Heart』の経営理念に立脚した、「社会や企業の発展も個人の成長も技術開発もすべて人間関係が基本である」ことを認識し、会社は自己実現を図るための人生道場と考え、自らを律し、主体的・自立的な人間形成を努め、互いに切磋琢磨し誠心誠意、企業活動にあたり、社会や顧客からの揺るぎない信頼の確保を目指します。

2. 【自らを律した行動による法令および社会規範の遵守】

私たちは、社会の道徳や自然の摂理にそった経営理念に基づき、厳しく自らを律し行動するとともに、国内外の各種法令や社会規範および会社規程を遵守し、良識ある企業活動を展開します。

3. 【『人が未来』の理念に立った人の尊重】

私たちは、『人が未来』の理念のもと、「人が事業を育て、事業が人を育てる」ことが、会社の根幹をなすものと信じて、一人ひとりの人格、個性を尊重するとともに、安心して働くことができる安全かつ差別のない健全な職場環境をつくります。

4. 【環境保全と地域社会への貢献】

私たちは、環境保全および安全に配慮し、技術や製品およびサービスに心を込めて社会に送り出すとともに、事業以外の分野においてもそのスキル、ノウハウ、人材を、ボランティア活動などをおして提供し、地域社会と密接な関係を保ち社会の発展に貢献します。

5. 【感謝の心を原点としたステークホルダーの尊重】

私たちは、感謝の心を持って、顧客をはじめ、株主、取引先などとの密接なコミュニケーションの強化に全力で取り組み、健全で良好な関係維持に努めます。

6. 【自ら妥協を許さない健全・公正な企業活動】

私たちは、経営理念のもと、自ら甘えや妥協を許さず偽りのない公明正大な行動をとるとともに、企業活動をおして第三者について、知り得た情報の漏洩や不正利用および知的財産や権利を侵害する行為は行わず、さらに企業情報は積極的かつ適正に開示するなど、常に健全・公正な企業体質の永続を約束します。

7. 【反社会的勢力への毅然とした対応】

私たちは、社会秩序や健全な企業活動を阻害する恐れのある団体、個人等からの要求に対しては毅然たる態度で臨み、一切応じません。